

公益社団法人 日本騒音制御工学会
2019 年秋季研究発表会プログラム

◎会 期 2019 年 11 月 1 日(金)～2 日(土)

◎会 場 日本大学理工学部 駿河台キャンパス タワー・スコラ
〒101-8308 東京都千代田区神田駿河台 1-8-14

◎特別講演 11 月 1 日(金) 12:45～13:45 会場:S301 教室 (第1会場)

「宇宙エレベーター実現に向けた取り組み ー宇宙物流と惑星開発への応用ー」
日本大学 青木 義男 氏

◎シンポジウム 11 月 2 日(土) 9:00～12:00 会場:S301 教室 (第1会場)

「人と振動に関わる技術や評価 ー乗物、建物における考え方ー」

司会 日本大学 松田 礼 氏

コーディネータ 埼玉大学大学院 松本 泰尚 氏

講演 「振動乗り心地の評価法とその活用」

(公財)鉄道総合技術研究所 中川 千鶴 氏

「筋骨格数理モデルを用いた自動車のロールフィードバック定量評価」

日本大学 見坐地 一人 氏

「戸建て住宅の環境振動について」

積水ハウス(株) 東田 豊彦 氏

「建物における振動の諸問題について」

鹿島建設(株) 大類 哲 氏

「遊戯施設における振動・加速度と乗客落下防止のための拘束装置について」

日本大学 羽多野 正俊 氏

主旨:人と振動に関わる技術や評価は、自動車や電車等の乗物、ジェットコースター等の遊戯施設、住宅や高層ビル等の建築物の開発において大変重要な役割を担っています。本シンポジウムは、人体振動や環境振動をキーワードとして、鉄道、車、建築物、遊戯施設における振動の考え方、評価、対策、利用について総合的な討論を行うことを目的として企画しました。

◎タイムスケジュール

日	会場	午前	昼	午後		
11 月 1 日 (金)	S301 教室 第1会場	(9:20～11:40) OS WHO「環境騒音ガイド ライン(2018)」の解説	12:45～13:45 特別講演 S301 教室	(14:00～15:40) OS 航空機騒音測定・評価 に関する課題と対応	(16:00～17:40) OS 航空機騒音測定・評価 に関する課題と対応	18:00～20:00 懇親会 1号館2階 カフェテリア
	S302 教室 第2会場	(9:20～11:40) 計測・評価		(14:00～16:00) 鉄道騒音	(16:20～17:40) 自動車騒音	
	S303 教室 第3会場	(9:20～11:20) 遮音・吸音①		(14:00～15:00) 遮音・吸音②	(15:20～17:20) 環境騒音	
	S304 教室 展示会場	(9:30～17:00) カタログ・材料・機器展示				
11 月 2 日 (土)	S301 教室 第1会場	(9:00～12:00) シンポジウム S301 教室	(13:00～14:40) OS 木材を用いた 建築物の音響性能	(15:00～17:00) 環境振動		
	S302 教室 第2会場		(13:00～14:20) 社会調査・心理実験	(14:40～16:40) 機械騒音・振動		
	S303 教室 第3会場		(13:00～15:00) 固体音	(15:20～16:20) 低周波音		
	S304 教室 展示会場	(9:00～15:30) カタログ・材料・機器展示				

◎懇親会 2019 年 11 月 1 日(金) 18:00～20:00 会場:1号館2階カフェテリア

会費:5,000 円(学生 3,000 円)。当日正午までに総合受付に納入して下さい。

◎学生と賛助会員企業の交流会 2019 年 11 月 1 日(金) 11:30～13:30 会場:S304 教室

◎参加費+論文集代は次の通りです。

区分	参加費+論文集代
正会員・団体会員・賛助会員	11,000 円
学生会員	参加費:無料/論文集代:7,000 円
会員外(学生)	参加費:無料/論文集代:9,000 円
会員外(学生以外)	25,000 円

◎特別講演及びシンポジウムについては非会員の方も含めて参加費は無料です。

◎論文集の予約頒布は行っておりませんので、会場でお求め下さい。なお、発表会終了後に残部があれば、頒布致しますので、学会事務局までお問い合わせ下さい。

◎実行委員会

委員長	富田 隆太	日本大学理工学部		
副委員長	松田 礼	日本大学理工学部		
委員	井上 勝夫	日本大学理工学部	河原塚 透	大成建設(株)
	小谷 朋央貴	(株)フジタ	小林 誠司	リオン(株)
	小林 秀彰	三井住友建設(株)	阪本 一生	日本大学理工学部
	杉江 聡	(一財)小林理学研究所	高橋 莉紗	(株)小野測器
	中澤 真司	鉄建建設(株)	橋本 修	日本大学理工学部
	羽入 敏樹	日本大学短期大学部	林 健太郎	(株)ベネック振動音響研究所
	平光 厚雄	国土技術政策総合研究所	廣江 正明	(一財)小林理学研究所
	星 和磨	日本大学短期大学部	町田 信夫	日本大学理工学部
	松本 泰尚	埼玉大学大学院	宮崎 哲也	(株)アイ・エヌ・シー・エンジニアリング
	森下 達哉	東海大学工学部	横島 潤紀	神奈川県環境科学センター

◎プログラム

1. 発表時間は、質問・討論を含めて1件18分以内とします。講演時間は15分、時間厳守願います。
2. 発表者氏名のうち、○印は講演者、◎印は研究奨励賞対象者、◇印は学生優秀発表賞対象者、☆印は認定技士、△印は非会員です。
3. 座長は都合により変更されることがあります。

第1日[11月1日(金)]	第1会場
オーガナイズド・セッション:WHO「環境騒音ガイドライン(2018)」の解説	
午前 9:20~11:40	座長 廣江 正明 横島 潤紀

- 1-1-01 (招待講演) 欧州 WHO による環境騒音ガイドライン(2018)の解説 —背景・目的・方法論— (40分)
◎田鎖 順太(北大院・工)
- 1-1-02 (招待講演) 欧州 WHO による環境騒音ガイドライン(2018)の解説 —道路交通騒音—
○辻村 壮平(茨城大)
- 1-1-03 (招待講演) 欧州 WHO による環境騒音ガイドライン(2018)の解説 —鉄道騒音—
○廣江 正明(小林理研)
- 1-1-04 (招待講演) 欧州 WHO による環境騒音ガイドライン(2018)の解説 —航空機騒音—
○森長 誠(元防衛施設協会)
- 1-1-05 (招待講演) 欧州 WHO による環境騒音ガイドライン(2018)の解説 —風車騒音・レジャー騒音—
○横島 潤紀(神奈川県)
- 1-1-06 (招待講演) 欧州 WHO による環境騒音ガイドライン(2018)の解説 —評価とまとめ—
○川井 敬二(熊本大)

オーガナイズド・セッション:航空機騒音測定・評価に関する課題と対応

午後前半 14:00~15:40

座長 篠原 直明 牧野 康一

1-1-07 (招待講演) 航空機騒音測定・評価マニュアルにかかる課題の検討について (10分)

○駒形 洋介(環境省)

1-1-08 (招待講演) 航空機騒音評価値の信頼性を確保するための短期測定の方法に関する検討 (30分)

○篠原 直明(空港支援機構・研究センター), ☆山田 一郎(空港支援機構),
駒形 洋介(環境省)

1-1-09 (招待講演) 航空機騒音測定・評価マニュアルの制定に至る経緯と今後の課題

○☆山田 一郎(空港支援機構/リオン)

1-1-10 (招待講演) 航空機騒音測定における騒音計の校正と管理について

○大屋 正晴(リオン), ☆山田 一郎(空港支援機構), 駒形 洋介(環境省)

1-1-11 (招待講演) 全国の航空機騒音自動監視に関するアンケート調査結果

○牧野 康一(小林理研), 篠原 直明(空港支援機構・研究センター),
☆山田 一郎(空港支援機構), 駒形 洋介(環境省)

オーガナイズド・セッション:航空機騒音測定・評価に関する課題と対応

午後後半 16:00~17:40

座長 篠原 直明 牧野 康一

1-1-12 低 SN 環境の航空機騒音測定における課題

○廻田 恵司, △丸山 洋一, 篠原 健二, △滝嶋 秀希(リオン)

1-1-13 航空機騒音を測定する時期に関する検討

○野澤 竜祐, 川瀬 康彰(成田空港振興協会), 篠原 直明(空港支援機構・研究センター)

1-1-14 厚木海軍飛行場周辺における航空機騒音の推移

○横島 潤紀, 筒井 洋介(神奈川県)

1-1-15 成田国際空港の更なる機能強化に伴う取り組み

○尾形 三郎(成田国際空港)

1-1-16 航空機騒音の低減を目指した海外空港の着陸料金設定に関する考察

○高橋 達(城西大/空港支援機構), 篠原 直明(空港支援機構・研究センター)

第1日[11月1日(金)]

第2会場

計測・評価

午前 9:20~11:40

座長 中澤 真司 高橋 莉紗

1-2-01 小型 UAV による騒音計測の可能性に関する検討

◇山賀 遼太郎, 山崎 由理, 内田 英夫, 岡澤 宏(東京農業大学地域環境科学部)

1-2-02 超小型 EV の車内騒音制御

(乗員の乗り心地に関する定量的な評価の基礎検討)

◇加藤 太朗, △鈴木 涼介, △宮尾 里奈(東海大院), △加藤 英晃, △成田 正敬(東海大)

1-2-03 分散型騒音測定システムによる地域騒音の評価

◇三枝 捷人(山梨大院), 北村 敏也(山梨大)

1-2-04 時間率騒音レベル(Lx)を短時間の観測時間算術平均で求めた場合の誤差

○内田 英夫, 瀬口 純, 吉田 大輔(エヌエス環境)

1-2-05 全天球映像とバイノーラル再生による遠隔地の音場再現システムの開発

◎石井 要次(小林理研)

1-2-06 実験タワーを用いた排水設備音の計測事例

—その2 測定指標および放射特性に関する検討—

◎市川 友己, 岡田 恭明, 吉久 光一(名城大学), 嶋田 泰(三井住友技研)

1-2-07 室間音圧レベル差の評価曲線D曲線に関する考察

○井上 勝夫(日大理工), 桑野 園子(大阪大学),
大川 平一郎(住環境総合研究所), 大川 周一郎(周音響計測), 河原塚 透(大成技研)

鉄道騒音

午後前半 14:00～16:00

座長 土肥 哲也 宇田 東樹

1-2-08 複層構造の開床式鋼鉄道橋における鉄道騒音の音源寄与度の一考察

○原井 信明, 八川 圭司(中央復建コンサルタンツ),
△三坂 誠己(本州四国連絡高速道路)

1-2-09 沿線騒音に対する建物群の影響評価

○小方 幸恵, 北川 敏樹(鉄道総研)

1-2-10 トンネル坑口付近における新幹線鉄道騒音の実測調査

○明見 正雄, △栗林 健一, △秋山 保行, △千葉 充(JR東日本),
石川 聡史(JR東日本コンサルタンツ)

1-2-11 高架橋区間における新幹線走行時の明かり区間圧力変動

◎阿久津 真理子, 宇田 東樹, 北川 敏樹(鉄道総研), 若林 雄介(JR 東日本)

1-2-12 高速走行する鉄道車両の台車部付近における流れと空力音の解析

○宇田 東樹, 北川 敏樹(鉄道総研)

1-2-13 列車模型の射出装置を用いた高速移動音源の実験方法

◎星加 慧, 岩永 景一郎, 土肥 哲也(小林理研),
中島 康貴, 大島 俊也(リオン)

自動車騒音

午後後半 16:20～17:40

座長 穴井 謙 松本 敏雄

1-2-14 一般道路における排水性舗装路面上の自動車走行音の測定

－ASJ RTN-Model のパワーレベル式との比較－

○兵藤 伸也, 石川 賢一, 飯森 英哲, 植田 知孝,
吉田 元臣, 行田 文香(オリエンタルコンサルタンツ), 岡田恭明(名城大学)

1-2-15 電動自動車の加速走行状態の音響パワーレベルに関する基礎検討

◇吉野 丈, △山崎 隆大, 山内 勝也(九州大芸工)

1-2-16 用途地域に着目した道路交通ノイズマップにおける予測点間隔の検討

◎原田 和典, 平栗 靖浩(近畿大)

1-2-17 自動車排気管の音響エネルギー伝搬特性に基づく初期設計

◇巖 鵬程(神奈川大学大学院), 山崎 徹(神奈川大学)

第1日[11月1日(金)]

第3会場

遮音・吸音①

午前 9:20～11:20

座長 河原塚 透 小谷 朋央貴

1-3-01 屋内へ透過する環境騒音を対象とした能動消音技術の適用

○蛭間 貴博, △西村 修, 江波戸 明彦, 後藤 達彦(東芝),
土肥 哲也, 岩永 景一郎(小林理研), △長井 健一郎(JAXA)

1-3-02 家庭用ヒートポンプ給湯機に対するアクティブ騒音制御技術の適用

－無響室における実物大模型実験による適用可能性の検討－

○穴井 謙(福岡大)

1-3-03 共同住宅におけるベントキャップの水滴落下音に関する実験的検討

－防音タイプのベントキャップに関する検討－

○黒木 拓, 大脇雅直(熊谷組)

1-3-04 穿孔ハニカム板を用いた積層構造の遮音性能に関する実験的検討

◇孔 敬受, 佐久間 哲哉, 井上 尚久(東大・新領域),
△青木 達彦, △木村 隆志(岐阜プラスチック)

1-3-05 セッコウボード積層板の接着方法による遮音性能の変化

○杉江 聡, 新田 龍馬, 豊田 恵美(小林理研)

1-3-06 木造家屋の低周波防音対策に関する研究
-二重窓の効果検証-

◇劉 金雨, 井上 尚久, 佐久間 哲哉(東大・新領域)
△鐘築吉文, △秋光昂, △塚本陽平(YKK AP)

遮音・吸音②

午後前半 14:00~15:00

座長 星 和磨 黒木 拓

1-3-07 減衰密度を用いた残響室吸音率測定
-分析条件が測定値に与える影響について-

◎後藤 耕輔, △山田 祐生(竹中技研)

1-3-08 100Hz 以下を対象とした残響室法吸音率測定に関する実験的検討
-残響室内の音圧分布について-

○渡辺 茂幸(都産技研), 西水流 大典(若林音響)

1-3-09 ペットボトルなどの吸音特性についての考察

○☆岩瀬 昭雄(新潟大学)

環境騒音

午後後半 15:20~17:20

座長 川井 敬二 辻村 壮平

1-3-10 傾斜構造物による開水路の騒音改善効果

◇鈴木 理工, 内田 英夫, 山崎 由理, 岡澤 宏(東京農業大学地域環境科学部)

1-3-11 生物音測定を利用した環境評価

○山崎 由理, 内田 英夫, 岡澤 宏(東京農業大学地域環境科学部)

1-3-12 都内の自動車アイドリングに対する苦情実態

○門屋 真希子(東京都環境局)

1-3-13 風車騒音に関する WHO「環境騒音ガイドライン(2018)」に関する議論
-Wind Turbine Noise 2019 会議報告-

○横山 栄, 小林 知尋, 山本 貢平(小林理研)

1-3-14 公共性の音と NIMBY 問題を考える

○石田 康二(小野測器)

1-3-15 近隣騒音の認知における感情システムの関与に関する試論

○川井 敬二(熊本大)

第 2 日[11 月 2 日(土)]

第 1 会場

オーガナイズド・セッション:木材を用いた建築物の音響性能

午後前半 13:00~14:40

座長 杉江 聡 平光 厚雄

2-1-01 (招待講演) 木造床の床衝撃音に関する国内外の研究動向

○廣田 誠一(道総研建築研究本部), 田中 学(日総試), 平光 厚雄(国総研)

2-1-02 (招待講演) CLT(直交集成板)を用いた壁の空気音遮断性能

○笠井 祐輔, 田中 学(日総試), △河合 誠(日本CLT協会)

2-1-03 (招待講演) 接着剤の特性を利用した木材積層材のダンピング特性とドアへの応用例

○秦野 恭典(元森林総合研究所), △杉本 健一, △宇京 斉一郎(森林総合研究所)

2-1-04 (招待講演) 熊本県産木材を使用した吸音用有孔板の活用

◎原田 和典(近畿大), 川井 敬二(熊本大), 中村哲男(熊本環境革新支援センター)

2-1-05 (招待講演) 可撓性木質板を用いた共鳴型吸音材の吸音特性

◎植村 友昭, 桂 充宏(鴻池組), △泉田 十太郎(けせんプレカット事業協同組合),
△杉山 浩之(新日本工業), △橋本 典久(騒音問題総合研究所)

環境振動

午後後半 15:00～17:00

座長 林 健太郎 松本 泰尚

2-1-06 ポリマーコンクリートを用いた構造物の振動低減に関する研究

○李 在満(Lee Jae-Man), Kim Jeong-Jin,
Choi Kyoung-Seok, Seok Won-Kyun,(Lotte E&C)

2-1-07 橋梁からの道路交通振動に係る簡易予測手法の検討

-交通流の仮定による振動レベル時刻歴の作成-

○上明戸 昇, 志村 正幸(建設環境研究所), 深田 宰史(金沢大),
佐野 泰之(愛知工大), 長船 寿一(中日本ハイウェイ・エンジニアリング東京), 岩吹 啓史(NEXCO 総研)

2-1-08 振動制御装置を用いた建設振動の伝播経路対策の検討

—数値解析と模型実験による低減効果の検討—

○岩根 康之, 小林 真人, 内田 延(飛島建設), △千葉 泰河, 松本 泰尚(埼玉大)

2-1-09 防振ゴムを利用した畳上の環境振動測定方法の検討

○富田 隆太(日大理工), 後藤 佑太(日大院)

2-1-10 1/3オクターブバンド分析による建物床応答加速度の最大値に関する解析的考察(7)

○平松 和嗣(建築学会環境振動測定分析小委員会委員)

2-1-11 実住宅における暴露時間に着目した環境振動評価に関する検討

◇後藤 佑太(日大院理工), 井上 勝夫, 富田 隆太(日大理工)

第2日[11月2日(土)]

第2会場

社会調査・心理実験

午後前半 13:00～14:20

座長 船場 ひさお 森長 誠

2-2-01 オフィスでの個人による知的作業に取り組みやすい音環境に関する研究

◇北條 寛人, 佐藤 考浩(茨城大・院),
△三浦 太郎, 小林 真人, △科部 元浩(飛島建設), 辻村 壮平(茨城大)

2-2-02 個人での知的作業のしやすさに関する統計的因果推論

○佐藤 考浩, 北條 寛人(茨城大・院),
△三浦 太郎, 小林 真人, △科部 元浩(飛島建設), 辻村 壮平(茨城大)

2-2-03 商業施設におけるクワイエットアワー実施事例の報告

◇八木 淳之介, 上野 佳奈子, △登地 さくら(明治大)

2-2-04 乗物の水平振動を対象とした振動感覚に与える音の心理的影響

◇並木 敬祐, △高木 耀太(日大院理工), 松田 礼, 町田 信夫(日大理工)

機械騒音・振動

午後後半 14:40～16:40

座長 宮崎 哲也 森下 達哉

2-2-05 自動車走行中の運転者と乗員の疲労と振動の影響に関する検討

◇中村 政也(日大院理工), 松田 礼, 町田 信夫(日大理工)

2-2-06 実験 SEA を用いた微小振動用制振器の効果の評価

◇村上 和希, 山崎徹(神奈川大)

2-2-07 バイクフレームの解析 SEA モデリング

◇磯野 オクト, 山崎 徹, 中村 弘毅(神奈川大),
澤田 雅人, 桜井 一弥(ヤマハ発動), 松村 雄一(岐阜大)

2-2-08 油圧ハンマの騒音防止装置(エコハウス「おとなし君」)の開発と普及

○小林 哲郎, △谷本 静夫(丸泰土木)

2-2-09 プラスチック平歯車歯面の弾性変形と発生する騒音との関係(第4報)

○大島 典雄(元中国職業能力開発大学校), 北村 敏也, 山田 伸志(山梨大)

2-2-10 管路系消音器構造を用いたトンネル発破音の抑制

○森下 達哉(東海大), 吉岡 清, △前田 幸男(佐藤工業)

第2日[11月2日(土)]

第3会場

固体音

午後前半 13:00～15:00

座長 古賀 貴士 小林 秀彰

2-3-01 園児の動作に着目した加振力特性の実験的検討

◇一柳 薫(日大院理工), 井上 勝夫, 富田 隆太(日大理工)

2-3-02 鉄道高架下保育施設における電車通過時の音圧レベルと保育士及び園児の反応

◇岡庭 拓也(日大院理工), 井上 勝夫, 富田 隆太(日大理工)

2-3-03 床衝撃音遮断性能の測定における衝撃点数と受音点数の影響

○古里 均, △阿部 恭子(建材試験センター), 河原塚 透(大成技研),

中澤 真司(鉄建技研), 大川 周一郎(周音響計測), 大川 平一郎(住環境総研), 井上 勝夫(日大理工)

2-3-04 乾式二重床に畳付収納家具を設置したときの実験結果

—小規模保育施設の床衝撃音対策に関する研究—

○富田 隆太(日大理工), 岡庭 拓也(日大院理工), △阿部 今日子(フリーランス)

2-3-05 ピアノ練習室の固体音対策例

○古賀 貴士(鹿島技研), 箱崎 文子(永田音響設計)

2-3-06 建物内で発生する異音の事例と解決方法

○羽染 武則(東急建設)

低周波音

午後後半 15:20～16:20

座長 菊池 勝浩 松田 礼

2-3-07 一般住環境と苦情発生地域における低周波音の測定結果

— 圧迫感・振動感を考慮した周波数重み付け特性による評価 —

○落合 博明(小林理研)

2-3-08 上昇下降法による低周波音閾値測定における提示音の影響

○北村 敏也, 山田 伸志(山梨大)

2-3-09 マイクロホンアレイを用いた低周波音源の位置推定

—無線サンプリング同期システムを用いた実験—

○土肥 哲也, 岩永 景一郎, 小林 知尋(小林理研),

中山 紘(学習院大), 中島 康貴(リオン)

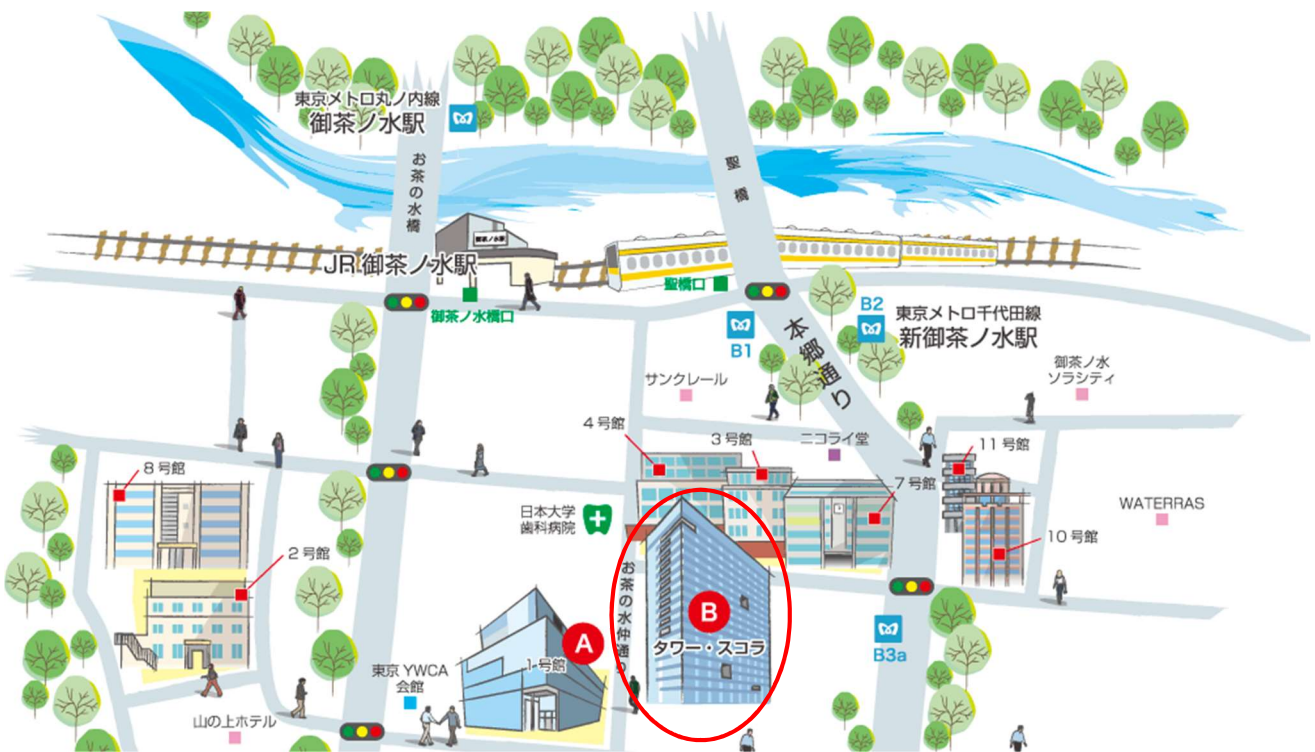
日本大学理工学部 駿河台キャンパス

講演会場案内図



キャンパスマップ

<https://www.cst.nihon-u.ac.jp/campus/surugadai/>



3階

